



記者発表資料

国道20号八王子南バイパス建設予定地で
焼夷弾が発見されました
(八王子市館町地先)

- 平成29年2月6日(月)に国道20号八王子南バイパス建設予定地(八王子市館町地先)において、埋蔵文化財調査における発掘調査中に、不審物2個が発見されました。
- 陸上自衛隊により焼夷弾との確認がなされ、回収作業が完了しており、現地の安全性は確保されています。
- 今後、新たに焼夷弾等の不審物が発見された際は、今回と同様の対応を図り、安全の確保に努めて参ります。

発表記者クラブ

八王子記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

TEL 042-643-2001 (代表)

副所長(技術) 石浜 康賢 工務課長 大嶋 精一

国道 20 号八王子南バイパス建設予定地における 焼夷弾の発見について

平成 29 年 2 月 6 日（月）

- 15 時頃 東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センターより、埋蔵文化財調査中に不審物が 2 個発見され、高尾警察署へ相談した旨連絡を受ける。
- 16 時頃 高尾警察署による現地確認を実施。
早期対応が必要か否か、また、危険性を判断するため、本庁及び自衛隊を含めて処理について協議し、追って、連絡するとのこと。
- 19 時頃 高尾警察署より、20 時に自衛隊とともに現地確認する旨連絡。
- 20 時頃 警察 4 名と自衛隊 2 名による現地作業を実施。
焼夷弾 2 個を回収し作業完了。
回収作業により、現地の安全を確保。

国道20号八王子南バイパス建設予定地における 焼夷弾の発見位置



発見状況写真（発見された焼夷弾）

